

令和4年度(2022年度) スクールミュージアム開催要項

1. 趣 旨

熊本県立美術館では、教育普及活動の一環として当館収蔵作品を学校へ持ち込み、一日だけの校内美術館を開催します。本物の美術作品を鑑賞することで、児童生徒の芸術、文化を愛好する心情を育てるとともに、学校の協力により、保護者や地域の方々にもひろく鑑賞して頂く機会とします。

2. 事業名 令和4年度(2022年度)スクールミュージアム

3. 会場 県内小中高等学校等8校程度

4. 主催 熊本県立美術館

5. 開催時期 令和4年度(2022年度)10月～12月11日の間(各校1日)

～スクールミュージアム活用例～

◆ 授業（鑑賞）

※ゲストティーチャーとして当館職員が作者についてのスライドトーク、クイズ、鑑賞タイムなどを実施

◆ 学校行事、授業参観、授業公開日などに合わせ、自由鑑賞の場として設置

◆ 児童・生徒さんが地域の方と一緒に鑑賞する交流活動

◆ 中学生と小学生と一緒に鑑賞する小中連携事業

◆ 郷土熊本の調べ学習や、平和学習の中で、戦争を体験した熊本を代表するゆかりの作家・浜田知明を知る機会として

※具体的な活用方法については、夏休み期間を利用して、当館担当者と学校担当者と打合せを行います。

※作品鑑賞の十分な時間を確保できるようにしてください。

6. 開催時間 【通常案】展示作業→10:30開催→15:00終了→撤収作業

※具体的な時間は、開催校との打合せにより決定します。

7. 展示内容 浜田知明・シャガールの版画作品

※展示内容は開催校との打合せにより決定します。作品のコンディションによっては、他の作品に変更する場合があります。

8. 会場構成 開催校内で、作品保護のための直射日光を遮ることのできる暗幕等がある教室、多目的室、体育館など
9. 展示撤収 展示・撤収作業は美術館職員が行います。有孔ボードの組立作業等は、学校職員でお願いします。美術館から持参する有孔ボード(下図参照)を8台使用、16点程度展示できます。
※学校に有孔ボードがある場合、最大32点まで展示できます。



小中連携授業で展示



授業・学校開放日にあわせて展示

10. 作品解説 各作品には児童・生徒にも分かりやすい解説パネルを掲示。展覧会中は美術館職員が在室し、必要に応じてギャラリートークを行うことができます。
11. 経 費 本事業に係る経費は、美術館が負担します。ただし、教室使用に係る経費及び保護者、地域住民への広報に係る経費は当該学校の負担となります。
12. 観 覧 料 無料
13. 応募方法 別紙「スクールミュージアム開催希望調査票」に必要事項を記入のうえ、6月15日(水)までに美術館あてFAXにて提出してください。(応募校が多数の場合、過去の開催経緯や地域性を検討のうえ、開催校を決定し、選定結果を6月下旬までに通知します。)
14. そ の 他 活動の様子は熊本県立美術館ホームページ等に掲載します。

「スクールミュージアム開催希望調査票」

学校名		
ふりがな 所属長名		
ふりがな 担当者氏名		
住所	〒	
電話 FAX		
E-mail		
開催を希望される 期日	第1希望日 月 日()	第2希望日 月 日()
開催を希望される 学年(複数可)	年	生徒・児童数 計 人
開催の希望の理由 (PTA 行事や授業参 観等の行事との関連 など、希望の理由を お書きください。)		

■6月15日(水)までに、FAX(096-326-1512)へ送信してください。

連絡先 〒860-0008 熊本市中央区二の丸2番 熊本県立美術館

学芸普及課スクールミュージアム係 福田、藤本

TEL 096-352-2115(学芸普及課直通) FAX 096-326-1512